



## もり人づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内・外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ ] 政策 [ ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S39 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ ふういの森林・林業基本計画 ]									
[事業目的]												
県民に対する森林・林業教育の推進を通じて、森林の有する多面的機能の高度発揮に必要な知識を備えた人材を育成し、多様で健全な森林の育成を促進する。												
[事業内容]												
○各種体験会、研修会の実施 ①森林林業体験（森林野外活動・林業体験学習等、木工教室） ②現地体験会 ③リーダー研修（林業教室、ジュニアフォレストサポーター養成研修）												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		6,300	5,764	5,830	7,137	6,906						
2月現計予算額の推移		6,300	5,764	5,830	7,137							
決算額の推移		6,178	5,681	5,718								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	林業教室参加者数	(目標) (400)	(400)	(400)	(400)	(400)			県民に対する森林・林業教育の推進を通じて、持続的に森林の有する多面的機能を十分に発揮させていく。			
		実績 533	589	562	658							
活動指標	林業教室開催数	(目標) (20)	(20)	(20)	(20)	(20)						
		実績 20	20	20	20							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	6,906				6,906	事業実施方法		直営				
						補助率		—				

# 事業評価

事業名	もり人づくり事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>次世代の森林整備を担う人材の育成・確保が重要であるため、一般県民や児童を対象に各地域において野外学習や林業体験を実施し、森林の大切さや森林整備の重要性に対する理解の増進を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
林業体験会、現地体験会、研修会参加者				3,500人			
他県の状況	<p>【石川県】 ボランティア団体等が森林に親しむための活動を実施への支援</p> <p>【富山県】 県が養成した「フォレストリーダー」が、児童等広く一般県民に対し、森づくりに関する理解を深める出前講座や森林教室を実施</p>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	小・中学生を対象として森林林業体験会を開催するなど、各市町教育関係部局と連携し事業を実施する。 また、市町の施設を活用し、森林林業教室を実施する。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
様々な林業体験や研修を通して、自主的な林業活動に取り組むグループや指導的林業者が育成されている。 (H27見込み) 森林林業体験会参加者 144回、4,954名 現地体験会参加者 5回、157名 林業教室参加者 20回、658名 ジュニアフォレストサポーター研修参加者 48名 新規認定者 12名		県民による森林づくりを促すため、林業体験や森林学習を継続して行うとともに、リーダー研修による指導的林業者の育成を行っていく。 また、研修内容の見直しを行い経費の削減を行った。		<input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減  <input type="checkbox"/> 休止  <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し  <input type="checkbox"/> 完了  <input type="checkbox"/> その他	見直し額   △ 231

## 緑と花の県民運動運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県政 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[ 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
平成21年度に開催された第60回全国植樹祭を契機として実施してきた県民運動を、一過性のものではなく永続的に実施できるよう、推進協議会で施策を検討し、平成30年の福井国体開催に向け、緑と花の県民運動をより一層推進する。												
[事業内容]												
○県民運動推進協議会の開催 3つの県民運動（緑と花のふるさとをつくる運動、元気な森をつくる運動、自然を知り伝える運動）について、広く県民の参加が得られるための施策を協議会で検討する。												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		278	227	227	119	115	115	115				
2月現計予算額の推移		278	227	227	119							
決算額の推移		99	199	224								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県民運動参加者数	(目標)		(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	目標値 60,000人(H31)			
		実績	47,203	49,150	51,207	52,000						
活動指標		(目標)										
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	115				115	事業実施方法		直営				
						補助率		—				

# 事業評価

事業名	緑と花の県民運動運営事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成21年度に開催した第60回全国植樹祭を契機に展開してきた「緑と花のふるさとをつくる運動」「元気な森をつくる運動」「自然を知り伝える運動」を一過性のものとして終わらせることなく、永続的な運動として展開していくため、緑と花の講習会やイベントを行うとともに、花や花木の植栽を通じた美しい景観を形成する運動を支援する。</p>							
[受益者] 緑と花の県民運動参加者				[想定される受益者数] 6万人			
他県の状況	<p>過去の植樹祭開催県の植樹祭後の状況</p> <p>【山口県 (H24開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区毎に森林づくりの日を中心に森林に関するイベントを実施</li> <li>・ 森林・林業の職場体験など後継者育成を促進</li> </ul> <p>【鳥取県 (H25開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「鳥取県植樹祭」を毎年開催</li> <li>・ 東北支援として森の里親プロジェクトでコナラを育成</li> </ul> <p>【新潟県 (H26開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「緑の百年物語フェスティバル」を県緑推が開催</li> <li>・ 地域の育樹・植樹活動を支援</li> </ul>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
緑と花の県民運動に、広く県民の参加が得られた。 (H27見込み) 県民運動参加者数：52,000人		国体や北陸新幹線敦賀開業に向け、県民が花づくり活動に取り組むための新たなきっかけをつくるなど、緑と花の県民運動を推進していく。 また、会場借り上げ料の見直しを行い、経費の削減を行った。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 4
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## みどりと花の県民運動大会開催事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/> 政推枠	ビジョン	[ 元気な県政 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[ 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
<p>緑と花の県民運動を推進する中心的なイベントとして、みどりと花の県民運動大会を開催する。 また、平成29年度に開催される全国花のまちづくり大会を誘致し、国体に向けた花づくり活動の機運向上を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>○全国花のまちづくり福井大会開催準備事業 第23回全国花のまちづくり大会を誘致し、平成29年度に開催するための準備にあたる（平成28年度みどりと花の県民運動大会をプレ大会として実施）</p> <p>○みどりと花の県民運動大会開催事業 6月第1日曜日の「森づくりの日」に県民参加型のイベントを開催し、緑や花にあふれるふるさとづくりや県産材を広く利用するための木づかい運動の推進を図る</p>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		4,760	4,070	4,070	3,898	6,904	11,186	6,535	H28 全国花のまちづくり大会誘致およびプレ大会の開催による増 H29 全国花のまちづくり大会開催による増			
2月現計予算額の推移		4,760	4,070	4,070	3,898							
決算額の推移		4,760	4,070	4,070								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県民運動参加者数	(目標)		(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	目標値 60,000人(H31)			
		実績	47,203	49,150	51,207	52,000						
活動指標		(目標)										
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	6,904				6,904	事業実施方法		直営、負担金				
						補助率		—				

# 事業評価

事業名	みどりと花の県民運動大会開催事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>平成21年度に開催した第60回全国植樹祭を契機に展開してきた「緑と花のふるさとをつくる運動」「元気な森をつくる運動」「自然を知り伝える運動」を一過性のものとして終わらせることなく、永続的な運動として展開していくため、緑と花の講習会やイベントを行うとともに、花や花木の植栽を通じた美しい景観を形成する運動を支援する。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
緑と花の県民運動参加者				6万人				
他県の状況	<p>過去の植樹祭開催県の植樹祭後の状況</p> <p>【山口県(H24開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区毎に森林づくりの日を中心に森林に関するイベントを実施</li> <li>・森林・林業の職場体験など後継者育成を促進</li> </ul> <p>【鳥取県(H25開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鳥取県植樹祭」を毎年開催</li> <li>・東北支援として森の里親プロジェクトでコナラを育成</li> </ul> <p>【新潟県(H26開催)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「緑の百年物語フェスティバル」を県緑推が開催</li> <li>・地域の育樹・植樹活動を支援</li> </ul>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	みどりと花の県民運動大会で福井市園芸センターなど市町の関連機関や住民団体の活動状況を展示するほか、プラントピアなどでは、同日にイベントを開催するなど、協働して県民運動を推進している。					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
大会を通じて、緑と花の県民運動の機運を高めることができた。 平成29年度全国花のまちづくり大会の福井県開催が決定した。 (H27見込み) 県民運動参加者数：52,000人		国体や北陸新幹線敦賀開業に向け、県民が花づくり活動に取り組むための新たなきっかけをつくるなど、緑と花の県民運動を推進していく。 また、みどりと花の県民運動大会を平成29年度全国花のまちづくり大会のプレ大会として、規模を拡大し開催する。			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 素敵なガーデニングサポート事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県政 ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H22 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 H30 年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[ 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金			
[ 事業目的 ]											
緑や花で地域や家庭を彩る実践活動を広げるため、疑問や悩み等に対応する相談体制を強化し、花の利用やガーデニング知識および技術の向上を図る。											
[ 事業内容 ]											
○園芸専門家による講習会の開催 ○自治会や公民館などの地域団体が行う花や緑に関する講習会に、アドバイザーを派遣											
[ 予算額の推移等 ] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		2,320	2,320	2,320	1,341	1,341	1,341	1,341			
2月現計予算額の推移		2,320	2,320	2,320	1,341						
決算額の推移		2,320	2,320	2,320	/						
[ 成果指標等の推移 ]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	県民運動参加者数	(目標)		(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	目標値 60,000人(H31)		
		実績	47,203	49,150	51,207	52,000					
活動指標	アドバイザー派遣数	(目標)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		実績	26	27	30	18					
[ 財源内訳・事業主体等 ]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	1,341				1,341	事業実施方法		直営			
						補助率		-			

## 事業評価

事業名	素敵なガーデニングサポート事業		部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
[事業の必要性・要求の背景]									
平成21年度に開催した第60回全国植樹祭を契機に展開してきた「緑と花のふるさとをつくる運動」「元気な森をつくる運動」「自然を知り伝える運動」を一過性のものとして終わらせることなく、永続的な運動として展開していくため、緑と花の講習会やイベントを行うとともに、花や花木の植栽を通じた美しい景観を形成する運動を支援する。									
[受益者]				[想定される受益者数]					
緑と花の県民運動参加者				6万人					
他県の状況	【富山県】 ・花や緑に関するイベントや花壇コンクールを実施  【石川県】 ・ふるさとづくりの一環として花壇コンクールを実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)			市町との連携状況	講習会やアドバイザー派遣について、市町とともに事業の周知を図っている。				
[事業の評価]									
前年度の実績			実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
園芸講習会の開催や、アドバイザー派遣を実施することで、ガーデニングの知識及び技術の向上を図るとともに、県民運動の機運を高めることができた。  (H27見込み) 園芸講習会：2回 アドバイザー派遣：18回			講習会やアドバイザーの派遣などを通して、県民が緑や花にふれる機会の提供し、緑と花の県民運動への参加を促していく。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 花いっぱい運動推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/> 政推枠	ビジョン	[ 元気な県政 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[ 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数	7 年		
			[ ふくいの森林・林業基本計画 ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
<p>緑と花の県民運動として、緑や花の講習会を行うとともに、花や花木の植栽を通じた美しい景観を形成する運動を支援する。 また、平成30年度の国体に向け、国体会場へのアクセス道に花や花木を植栽することなど、来県者を出迎える美しい景観づくりを推進する。</p>												
[事業内容]												
<p>○花いっぱい運動の推進</p> <p>①花の風景づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体会場等へのアクセス道路沿いに花木・多年草を植栽（花の回廊）</li> <li>・観光地を中心とした花の拠点づくり</li> </ul> <p>②地域での花づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校での花のスクールステイ</li> <li>・国体候補花など、花の種を希望者に貸出し</li> <li>・推進員による地域での花づくり活動を支援</li> </ul>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		8,877	10,401	7,984	11,071	18,536	18,375	17,776	国体に向けた事業拡大による増			
2月現計予算額の推移		8,877	10,401	7,984	11,071							
決算額の推移		8,278	10,396	7,981								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県民運動参加者数	(目標)		(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	目標値 60,000人(H31)			
		実績	47,203	49,150	51,207	52,000						
活動指標	花の回廊実施市町数(累計)	(目標)				(6)	(12)	(17)	目標値 17市町(H29)			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		事業主体		県		
予算額	18,536			(繰入金) 500		18,036		事業実施方法		直営		
								補助率		—		

# 事業評価

事業名	花いっぱい運動推進事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成21年度に開催した第60回全国植樹祭を契機に展開してきた「緑と花のふるさとをつくる運動」「元気な森をつくる運動」「自然を知り伝える運動」を一過性のものとして終わらせることなく、永続的な運動として展開していくため、緑と花の講習会やイベントを行うとともに、花や花木の植栽を通じた美しい景観を形成する運動を支援する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
緑と花の県民運動参加者				6万人			
他県の状況	<p>【富山県】 ・花や緑に関するイベントや花壇コンクールを実施</p> <p>【石川県】 ・ふるさとづくりの一環として花壇コンクールを実施</p>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	市町が地元とともに花の植栽に対する支援や、小中学校での花の育成など、市町と協働して花いっぱい運動を推進していく。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
花いっぱい運動推進員を220名に増加させ、県下全域で花づくり活動を推進した。 (H27見込み) 県民運動参加者数：52,000人 花いっぱい運動推進員：220人		新たに国体会場等へのアクセス道沿いで花や花木の植栽を開始することや、花の拠点づくりを新たな地域で行うなど、国体や北陸新幹線敦賀開業に向け、花いっぱいの美しい景観づくりに取り組む。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## ふくいSatoyamaトレイル推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 豊かな環境、すぐれた景観を次の世代に ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H27 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ ふくいの森林・林業基本計画 ]								
[事業目的]											
福井の里山やその周辺の名所・旧跡や美しい自然景観を巡るトレイルコースを設定・周知し、交流人口を増加させることにより中山間地域の振興を図る。											
[事業内容]											
○トレイルコース周知のためのイベントの開催ならびに中山間地域の振興を目的としたトレイルイベントを新たに実施・拡大する市町等への支援 ①トレイルイベントの開催 ②イベントを実施する市町等への支援（事業主体：市町等、補助率：1/2） ③ポイントラリーの実施											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					8,669	4,397	797	797	スマートフォン用アプリの開発や道標整備の終了による減		
2月現計予算額の推移					8,669						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	トレイルコース利用者数 (目標) 実績				(1,000) 1,012	(10,000)	(10,000)	(10,000)	設定したトレイルコースの利用者		
活動指標	支援するイベント数 (目標) 実績					(8)					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、市町等				
予算額	4,397				4,397	事業実施方法	直営、補助				
						補助率	1/2				

## 事業評価

事業名	ふくいSatoyamaトレイル推進事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>県内外からの誘客による中山間地域の振興につなげるために、平成27年度に設定したトレイルコースを利用したイベントを開催して周知を図る。          また、イベント開催により得られたノウハウをマニュアル化し、各市町や地域活動団体等へ普及し、地域が主体的かつ継続的に行うイベントの開催により中山間地域の振興を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
トレイルコース利用者				1万人			
他県の状況	【富山県】【石川県】 同様の事業なし	前事業の有無・実績					
				<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名		
				(実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況					
	事業名 (役割分担)					トレイルイベントを新たに実施・拡大する市町や地域活動団体に対し支援を行う。また、県が作成したトレイルイベントの開催マニュアルを市町に提供し、市町と協働で中山間地域の振興を図る。	
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
県内に3コースのトレイルコースを設定するとともに、コースマップの作成や見どころを案内するスマートフォン用アプリの開発を行った。  (H27見込み) トレイル参加者：1,012人		設定したトレイルコースを活用し、イベントを開催する。 また、イベントを開催する市町や地域活動団体等に対する支援やトレイルポイントラリーの実施など、新たな取り組みを行い、トレイルによる中山間地域の振興を県下に波及させていく。 なお、スマートフォン用アプリ開発や道標整備の終了により、今年度予算は4,272千円の減額となる。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 4,272
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 総合グリーンセンター緑と花の拠点施設機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度	H29 年度
関連する県の計画等		政策 [ ]			<input type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数		3 年		
			ふくいの森林・林業基本計画 [ ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
緑と花の県民運動の輪を全県下に展開していく中心的施設として、相談・体験学習や展示機能の充実を図り、総合グリーンセンターの機能を強化する。												
[事業内容]												
○花に関する相談・体験学習等の充実（花の専門家設置、花づくり講座の実施、体験学習施設の充実） ○展示機能の充実（年間を通じた花空間の整備）												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				95,909	3,805	1,480	971		花いっぱい運動推進員の養成、フラワーゾーン整備の終了等による減			
2月現計予算額の推移				49,298	3,805							
決算額の推移				49,298								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県民運動参加者数	(目標)		(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	目標値 60,000人(H31)			
		実績	47,203	49,150	51,207	52,000						
活動指標	花づくり講座実施回数	(目標)		(24)	(17)	(17)						
		実績		24	17							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	1,480				1,480	事業実施方法	直営					
						補助率	—					

# 事業評価

事業名	総合グリーンセンター緑と花の拠点施設機能強化事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>花づくり活動の輪を全県下に展開していく中心的施設として、総合グリーンセンターの機能強化を図るため、花に関する相談の実施や花づくり講座の実施、展示温室の充実を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
緑と花の県民運動参加者				6万人			
他県の状況	<p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（公財）花と緑の銀行が指定管理者として富山県中央植物園を運営</li> <li>・花や緑化コンクール入賞者の作品展示やボランティアによる植物ガイドなどを実施</li> </ul> <p>【京都府】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府立植物園で、ガーデニングコンテストや寄せ植え講習会など各種講座を実施</li> </ul>			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）			市町との連携状況	花の相談所や花づくり講座の開催について、市町とともに事業の周知を図っている。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価		
花の専門家の設置や地域リーダーの育成、花づくり講座の開催を通じて、花づくり活動の普及が図られている。  （H27見込み） 県民運動参加者数：52,000人 花づくり講座実施：17回		花の相談所や花づくり講座の開催、リニューアルした展示温室での年間を等した花の展示を通じて、花づくり活動を全県下に展開していく。 なお、花いっぱい運動推進員の養成、フラワーゾーン整備の終了等により今年度予算は2,325千円の減額となる。			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額   △ 2,325

## ふくいの炭焼き促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H28 年度
関連する県の計画等			政策 [ 「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
			[ ふくいの森林・林業基本計画 ]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他				
[事業目的]												
炭焼きを中心とした新たなビジネスモデルの確立と普及を図るため、炭焼き生産者団体に補助を行い、新たに炭焼きを行う人材の育成を行う。												
[事業内容]												
○炭焼きを中心とした新たなビジネスモデルの確立のために必要な支援												
①補助対象者 炭焼き生産者団体												
②補助内容 炭焼き施設整備支援												
炭焼き指導に対する補助												
③補助率 1 / 2												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					3,048	3,329			炭焼き指導回数が増			
2月現計予算額の推移					93							
決算額の推移					/							
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	新たな炭焼き生産者	(目標)				(1)	(1)					
		実績				1						
活動指標	炭焼き指導の実施回数	(目標)				(5)	(10)					
		実績				4						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		炭焼き生産者団体				
予算額	3,329				3,329	事業実施方法		補助				
						補助率		1 / 2				

# 事業評価

事業名	ふくいの炭焼き促進事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>県内の木炭生産量は昭和49年の2,249tをピークに減少し、平成26年には36tで最盛期の1.6%にまで落ち込んでいる。生産量の減少は安価な海外産の木炭の流通により、生産意欲の減退や木炭生産による収入だけでは生活が困難であることが挙げられる。そのため、炭焼きを行う若い人材の確保に向けた炭焼き指導等へ支援を行うとともに、炭焼き生産、薪の生産や耕作放棄地を活用した農作物等の栽培等により中山間地域での安定的な収入を確保できるビジネスモデルを確立し、普及を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
炭焼き生産者団体				1団体			
他県の状況	【富山県】 同様の事業なし  【石川県】 木竹炭の生産施設整備に対する補助事業の実施	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
研修会の開催に対し支援を行い、新たに炭焼きを行う人材の技術習得を進めた。  (H27見込み) 炭焼き技術研修会の実施：4回		引き続き、研修会の開催に対し支援を行い、新たに炭焼きを行う人材の育成を図る。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## ふるさと特用林産物再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ ふういの森林・林業基本計画 ]									
[事業目的]												
ジャンボしいたけ、お茶炭、くず、オウレンなど、地域ならではの新たな品目の生産拡大や全国に誇れる品目の生産振興より、特用林産物の再生を図る。												
[事業内容]												
○特用林産物の生産、技術習得、新商品開発、商品のPR等の支援 ①補助対象者 特用林産物生産者等 ②補助率 1 / 2 ③支援品目 8品目（平成28年度）												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					7,000	7,000	7,000					
2月現計予算額の推移					7,000							
決算額の推移					/							
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	特用林産物生産額(億円)				(5.7) 実績 5.8	(6.3)	(6.9)	(7.5)	目標値 8億円 (H31)			
活動指標	支援品目数				(10) 実績 8	(8)			H28の支援見込み 8品目 (香福茸(ジャンボしいたけ)、コウゾ・ガンピ・ミツマタ、 お茶炭、熊川くず、研磨炭、オウレン、ウルシ、椿油)			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	特用林産物生産者等					
予算額	7,000				7,000	事業実施方法	補助					
						補助率	1 / 2					

# 事業評価

事業名	ふるさと特用林産物再生事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>県内のしいたけや木炭などの特用林産物については、生産者の高齢化や景気低迷による需要減等により、生産量は減少傾向にあり、後継者も不足している。しかしながら、特用林産物は地域の観光資源や特産物として中山間地域の収入源の一つである。また、オウレンやくずなど全国に誇れる本県の特用林産物については、生産技術を後世に残すため、伝統技術を継承していく必要がある。</p> <p>このため、地域ならではの新たな品目や全国に誇れる品目について、生産拡大や販路開拓等に対する支援を行い、特用林産物の振興を通じた地域の活性化を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
特用林産物生産者等				特用林産物生産団体 8団体			
他県の状況	<p>【富山県】 タケノコ生産等技術研修の実施</p> <p>【石川県】 原木しいたけのブランド化および流通改善に対する補助の実施 企業の経営研修会の開催等に対する補助の実施</p>	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 いきいき里山特産品育成事業 (実績) 特用林産物の生産量 越前オウレン 200kg (H20) → 918kg (H26) くず 6kg (H23) → 30kg (H26) 椿油 80L (H23) → 150L (H26)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
8品目に対し、支援を行い、特用林産物の振興を図った。 (H27見込み) 支援品目：8品目 熊川くず、和紙原料(コウゾ、ガンピ、ミツマタ)、お茶炭(菊炭)、香福茸(ジャンボしいたけ)、研磨炭、越前オウレン、ウルシ、椿油		地域ならではの新たな品目や全国に誇れる品目について、生産拡大や販路開拓等に対する支援を行い、特用林産物の振興を通じた地域の活性化を図る。		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額

## 鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/> 政推枠	ビジョン	[ 元気な産業 ]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[ 「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
[ 事業目的 ]												
森林組合によるシカ捕獲活動を支援するとともに、県内モデル地区における先進的手法によるシカ捕獲を推進する。												
[ 事業内容 ]												
<p>○森林組合によるシカ捕獲活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・捕獲技術力の向上のための研修費および捕獲活動にかかる労務費等への支援</li> </ul> <p>○先進的手法によるシカ捕獲活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林内での効率的・効果的な捕獲を推進するため、モバイルカリングやICTを活用した囲いワナなど、先進的手法によるシカ捕獲活動への支援</li> </ul>												
[ 予算額の推移等 ] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				9,000	13,500	20,140	20,140	20,140	森林組合による捕獲活動のほか、H28年度からモデル事業の実施による増			
2月現計予算額の推移				9,000	13,500							
決算額の推移				9,000	13,500							
[ 成果指標等の推移 ]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	シカ捕獲頭数	(目標)			(25)	(350)	(350)	(350)	森林組合による捕獲活動=50頭 モデル事業による捕獲=300頭			
		実績			45							
活動指標	事業実施組合数	(目標)		(7)	(11)	(11)	(11)	(11)	県内全組合(11組合)の実施			
		実績		7	11							
[ 財源内訳・事業主体等 ]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		森林組合・有害鳥獣対策協議会				
予算額	20,140	20,140				事業実施方法		補助				
						補助率		10/10				

# 事業評価

事業名	鳥獣害のない里づくり推進事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>シカの生息数の急激な増加に伴い、森林内の下層植生の消失による土砂流出の危険性が增大していることから、県では年間9,600頭の捕獲を目標にシカの頭数管理を実施している。</p> <p>また、平成26年度から森林組合も業務の一環として捕獲活動に携わることにより、災害の未然防止に寄与している。</p> <p>しかし、依然としてシカによる森林の立木被害や食害による下層植生の消失が続いていることから、モデル地域において先進的手法によるシカ捕獲を実施する。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
森林所有者				約7万人				
他県の状況	【富山県】【石川県】 同様の事業なし			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    鳥獣害のない里づくり推進事業(地域農業課)			市町との連携状況	市町および市町有害鳥獣対策協議会との連携によりシカ捕獲を推進する。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
県内すべての森林組合で、組合職員の狩猟免許取得やシカの捕獲を推進した。  (H27見込み) 事業実施森林組合数=11組合 狩猟免許取得者数=21名 シカ等の捕獲頭数=45頭(12月末現在)		シカの食害等による立木被害や下層植生の衰退を防ぐには、これまで以上にシカの生息数を減少させることが重要である。 今年度は、嶺南地域において先進的手法(モバイルカリングやICTを活用した囲いわななど)によるシカ捕獲モデル事業を新たに実施し、シカの捕獲を推進する。			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減  <input type="checkbox"/> 休止  <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し  <input type="checkbox"/> 完了  <input type="checkbox"/> その他	見直し額

## 美しい森林景観再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H19 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 H28 年度	
関連する県の計画等			ふくいの森林・林業基本計画 [ ]								
[事業目的]											
自然災害や松くい虫被害等により機能が低下している森林（山ぎわ）の機能回復を図るため、花木などの広葉樹等を植栽し、本県の美しい森林景観を再生する。											
[事業内容]											
<p>○景勝地等を中心に、花木などの広葉樹等の植栽および景観を阻害する不用木の除去</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広葉樹の植栽（植栽樹種：抵抗性マツ、ツバキ、サクラ、モミジなど）</li> <li>・ 支柱や防護柵などの設置</li> <li>・ 不要木等の除去</li> </ul> <p>事業主体 市町（県9/10、市町1/10） 実施面積 100ha</p>											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		20,250	20,250	20,250	16,396	18,651			対象となる森林景観再生区域面積の増		
2月現計予算額の推移		20,250	20,250	20,250	16,396						
決算額の推移		19,910	20,250	20,243							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	森林景観再生区域面積 (ha)	(目標) 100	(80)	(90)	(80)	(101)					
		実績 79	95	87	92						
活動指標	森林景観再生区域数	(目標) 15	(15)	(12)	(15)	(19)					
		実績 15	17	18	13						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		市町			
予算額	18,651				18,651	事業実施方法		補助			
						補助率		9/10			

# 事業評価

事業名	美しい森林景観再生事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>本県は県土に占める森林の割合が高く、地域景観は概ね森林で構成されているが、近年、松くい虫被害や自然災害による枯損木等により、森林の機能低下や地域景観が著しく悪化している。</p> <p>自己の責に帰さない森林病害虫等により森林被害が発生し地域景観が悪化、森林所有者の自助努力での復旧は期待できず、地域景観を回復するためには、県・市町の対策が必要であり、観光地周辺、主要道路沿いを中心に美しい森林景観の再生を目指す。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
森林所有者				約7万人			
他県の状況	<p>【富山県】 松くい虫やカシノナガキクイムシによる被害木を景観のため伐採。樹木の植栽は行わない。</p> <p>【石川県】【岐阜県】【滋賀県】 同様の事業なし</p>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<p><input type="checkbox"/> 無  <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    松くい虫等被害総合対策事業                  (役割分担)</p> <p>マツノザイセンチュウにより、当年度に枯死および枯死に瀕した被害木の伐倒および薬剤散布、くん蒸等を実施する。                  環境に配慮した松くい虫被害対策が必要な松林において林内整備や被害木の除去等を行う。</p>	市町との連携状況	市町は1/10補助であるが、5年間管理をすることにより県と協働して事業を実施する。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
景勝地を中心に、花木等の植栽による景観の再生が図られた。  (H27見込み) 森林景観再生区域数：13 森林景観再生区域面積：92ha		変更点なし		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 流木災害を防ぐ森づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ ] 政策 [ ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	H28 年度
関連する県の計画等			[ ふういの森林・林業基本計画 ]									
[事業目的]												
<p>溪流沿いの森林を整備することにより、今後の豪雨等による山地災害の未然防止を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>○流木による被害を軽減するため、溪流沿いの森林整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・溪流沿いの倒木の除去</li> <li>・根が浮き上がった危険木等の伐採</li> <li>・崩壊防止機能を高めるための周辺森林の間伐</li> <li>・搬出のための作業道整備</li> </ul> <p>実施面積 14 ha</p>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		22,000	20,000	21,000	19,000	13,000			整備面積の減 (H27 21ha→H28 14ha)			
2月現計予算額の推移		22,000	20,000	21,000	19,000							
決算額の推移		22,000	20,000	21,000								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	整備率 (%)	(目標) (24)	(45)	(67)	(87)	(100)			(実施済み整備面積 (ha) / 全体計画整備面積107ha) × 100			
		実績 30	49	67	87							
活動指標	流木被害危険地の森林整備 (ha)	(目標) (26)	(22)	(24)	(21)	(14)			全体計画整備面積107ha			
		実績 32	20	20	21							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	13,000				13,000	事業実施方法		直営				
						補助率		-				

# 事業評価

事業名	流木災害を防ぐ森づくり推進事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>近年の豪雨災害において流木による河川、溪流が閉塞され被害が甚大化した事例が見受けられたことから、今後予想されるゲリラ豪雨等に備えて、総合的な流木対策を実施し、山地災害の未然防止を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
土地所有者 流木の危険性がある溪流沿いの住民				約400人			
他県の状況	【富山県】【石川県】 同様の事業なし	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
流木発生の危険のある溪流を整備することにより、地域住民の安全・安心が図られている。 (H27見込み) 流木被害危険地の森林整備面積 21ha 整備率 87%		全体計画を見直し、整備面積が減少(122ha→107ha)したことにより、今年度予算は減額となった。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 6,000
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 森林境界保全事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H32 年度
関連する県の計画等			[ ふくいの森林・林業基本計画 ]									
[事業目的]												
森林境界のGPS測量等を支援し、森林境界に関する情報を電子データとして保全することにより、将来の森林整備につなげていく。												
[事業内容]												
OGPS測量の実施など、森林境界の保全を行うためにかかる経費に対して支援を行う。												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者立会による境界確認 等 補助率 国1/2 県1/4 市町1/4</li> <li>・GPSによる測量等 補助率 県1/2 市町1/2</li> </ul>												
事業主体 市町 実施面積 1,000ha												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						26,500	53,000	53,000				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	事業実施面積 (ha) (目標)					(1,000)	(2,000)	(2,000)	平成32年度までに、森林資源の有効活用を図る森林（山ぎわ民間人工林）のうち、10,000haで森林境界の保全を行う。			
	実績											
活動指標	(目標)											
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	市町					
予算額	26,500	8,000			18,500	事業実施方法	補助					
						補助率	3/4, 1/2					

# 事業評価

事業名	森林境界保全事業	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>間伐などの森林整備を行うためには、森林境界が明確であることが前提となるが、森林所有者の高齢化に伴い境界の精通者が減少している。このため、森林境界に関する情報を電子データとして早急に保全し、将来の森林整備につなげていく。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
森林所有者				約1,700人(1,000ha分)			
他県の状況	<p>【富山県】 地域森林管理整備事業 (国庫補助対象外の民有林を対象に森林境界の測量を実施)</p> <p>【滋賀県】 滋賀県放置林防止対策境界明確化事業 (国庫補助対象外の民有林を対象に森林境界の測量を実施)</p> <p>【石川県】 同様の事業なし</p>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 森林整備地域活動支援事業 (役割分担)  今後5年以内に間伐を行うことが決定している森林については、森林整備地域活動支援事業にて対応。今後5年以内に間伐の見込みがない森林については、森林境界保全事業にて対応。	市町との連携状況	市町も県と合わせて1/2補助するほか森林境界情報の保全に関する普及広報を実施することにより県と協働して事業を実施する。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	